

Contents

2015 年 AIPPI リオデジャネイロ総会

通常総会の議事日程

(AIPPI General Secretariat)

Statutes の第 5 条に基づき、リオデジャネイロ総会期間中の 2015 年 10 月 14 日に執り行われる通常総会 (General Assembly) へご出席いただきますよう、ご案内申し上げます。議事日程案は[こちら](#)からご覧になれます。

2015 年 AIPPI リオデジャネイロ総会 - 準備万端でお待ちしています

(Luiz Henrique do Amaral, Chair Organizing Committee)

既に 1,300 名から参加登録をいただき、リオデジャネイロ総会の成功は約束されました。各セッションと講演者が確定したプログラムは、世界全体で知財の未来を構築する上での AIPPI の重要性を示すものとなるでしょう。参加者の一覧はオンラインで確認でき、登録は今も増え続けています。総会における交流行事は、ブラジルの文化を実際に見て体験していただけるものになりました。開会セレモニーに続いて行われるレセプションは、参加者どうしが交流を深められるよう工夫されています。また、Copacabana Palace で催される文化交流の夕べは、サンバと本格的なカーニバル舞踏会をお楽しみいただきます。さらに、Jockey Club を会場とする祝賀ディナーでは、AIPPI のために催される競馬を観戦しながら、ブラジル料理を堪能できます。総会は、専門家どうしの交流や、知財に関する有意義な話し合いをはじめ、盛りだくさんの体験ができる貴重な機会です。登録料金の割引は **2015 年 9 月 2 日**までです。

現在までの参加登録者の一覧は[こちら](#)からご覧になれます。

各パネル・セッションへの参加が確定した講演者の一覧は[こちら](#)からご覧になれます。

リオデジャネイロ総会スポンサー募集のご案内

(Rio 2015 Organizing Committee)

この貴重な機会に、スポンサーの皆様が参加者に PR できるよう、今年は、掲載・宣伝の方法も改良しています。新たに採用した方法では、AIPPI ウェブサイトのバナーや、各会場のスクリーンなども使用し、目につきやすい形でスポンサー名が表示されます。

さらに、展示会場における開会式レセプションなど、スポンサーが参加者と触れ合う機会を増やすために、交流の仕方にも新たな工夫を取り入れています。

また、AIPPI 国際総会の開催中に、ブラジル知的財産協会 (ABPI) の年次総会が執り行われます。この ABPI 総会には例年、米州 20 カ国から約 1000 名の参加があり、こちらの参加者に対しても、追加費用なしで宣伝できます。

以上のように、素晴らしい機会を用意していますので、[こちら](#)からスポンサー募集のパンフレットをご覧になり、ぜひご検討ください。

[AIPPI Congress News](#)

(AIPPI General Secretariat and Managing IP)

今年のリオデジャネイロにおける AIPPI 国際総会においても、Managing IP 社に協力いただき、専門の日刊紙「**AIPPI Congress News**」を発行することになりました。

マラカナン・スタジアムでのパーティー

(ABPI)

ブラジル知的財産協会 (ABPI) より、リオ総会の開催中にマラカナン・スタジアムで行われる知財事務所パーティーの[ご案内](#)をさせていただきます。

AIPPI Bureau

[AIPPI 本部による EPO 訪問](#)

(Marek Lazewski, Assistant of the Secretary General of AIPPI)

2015 年 6 月 30 日、AIPPI 本部の代表団による、毎年恒例の EPO 訪問が行われました。参加者は次のとおりです。Laurent Thibon (Secretary General)、Sarah Matheson (Reporter General)、Gérard Myon (Treasurer General)、John Osha (Deputy Reporter General)、Marek Lazewski (Assistant Secretary General)。

今後の行事

2015 年 9 月：[2015 年 AIPPI バルト海沿岸諸国会議のオンライン登録開始](#)

(Urmas Kauler, President of the Estonian Group of AIPPI)

AIPPI エストニア部会より、2015 年 9 月 2 日～5 日にタリンで開催される AIPPI バル

ト海沿岸諸国知的財産会議のオンライン参加登録が開始されたことをお知らせします。

2015年9月：「知財と食」2015年9月22日 - ミラノ

(AIPPI Italian Group)

「知財と食 - Feeding the Planet (地球に食糧を) のためのイノベーション：イタリア食材の名称・外観・イノベーションを巡る旅」というテーマの、AIPPI イタリア部会主催によるセミナーが、9月22日にミラノで開催されます。

[プログラム](#)

[登録](#)

2015年9月：[GRUR 年次総会 - 2015年9月23日～26日、フライブルク](#)

(The German Association for the Protection of Intellectual Property (GRUR))

ドイツ知的財産保護協会 (GRUR) の年次総会が、9月23日～26日、フライブルクで開催されます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2015年11月：第19回 ASIPI (米州知的財産協会) 会議 - 2015年11月29日～12月2日、カルタヘナ・デ・インディアス (コロンビア)

(ASIPI)

詳細は[こちら](#)をご覧ください。

記事・解説

アルゼンチン：[連邦控訴裁がサポート要件の判断時に内在的開示を考慮](#)

(Ignacio Sánchez Echagüe, Marval, O'Farrell & Mairal, Buenos Aires, Argentina)

連邦控訴裁判所 (ブエノスアイレス市) は、以前のファイザー事件判決 (AIPPI e-News No.39 (2014年12月) 参照) に沿って、特許権者は、最初に開示された主題の明らかな変形例をクレームすることが認められるという判断を示しました。

中国：[最高人民法院がファイザー社のリピトールに関する中国特許の無効判決を支持](#)

(Ke Ke, China Patent Agent (H.K.) Ltd., Beijing, China)

最高人民法院はこのほど、ファイザー社の薬品「リピトール」に関する中国特許を無効とした判決を支持する判決を下しました。この判決では、中国におけるリピトールの商業的な重要性はもちろん、十分な開示と出願後データの扱いに対する必要な基準に注目が集まりました。

中国：[行政手続による商標の無効化](#)

(Yuncheng Li, CCPIT Patent and Trademark Law Office, Beijing, China)

中国では、シーメンス社が、商標評審委員会での行政手続を通じ、Cloud CT や Cloud MR といった、いくつかの商標登録の無効化に成功しています。同社はこれらについて、医療診断機器に関する一般名称または直接的な記述名であるとしています。

インド：[サクサグリプチンに対する強制実施権の申請](#)

(Neha Srivastava, Remfry & Sagar, Gurgaon, National Capital Region, India)

インドの製薬会社が先ごろ、アストラゼネカ AB 社の糖尿病治療薬「サクサグリプチン」に対する強制実施権をインド特許庁に申請したことが、大きな注目を集めています。インドでこのような申請が行われるのは、今回で 3 件目です。

日本：[TRIPP TRAPP チェアの著作物性を認定](#)

(ユアサハラ法律特許事務所 弁護士 星埜正和)

日本では、2015 年 4 月 14 日の知財高裁判決において、TRIPP TRAPP チェアが著作物として保護されるという判断が示されたことに、多くの弁護士が驚きました。わが国では、応用美術が著作権保護されるのは、例外的なケースに限られると一般に理解されてきたからです。

スイス：[均等論 - 連邦特許裁判所が適用する 3 ステップテスト](#)

(Peter Widmer, FMP Fuhrer Marbach & Partners, Bern, Switzerland)

スイス連邦特許裁判所は、特許法第 66 条(a)に規定する特許クレームの「模倣」の意味を解釈する際に、均等論を適用しています。また、均等侵害の判断には、3 ステップテストを適用しています。

米国：[文言侵害の範囲を広げる CAFC 大法廷の全会一致判決](#)

(Joshua B. Goldberg, Nath, Goldberg & Meyer, Alexandria, Virginia, U.S.A.)

CAFC の全会一致判決により、単一の侵害者によるものではない被疑侵害行為を判断するための、拡張的な基準が新たに示されました。具体的には、「方法のすべてのステップが、単一の当事者に起因すると考えられるかどうか」が問題になります。

国際機関：**WIPO/WEF**

2015 年 4 月 15 日、WIPO は世界経済フォーラム (WEF) と共同で、途上国における資金不足の発明者を支援する新たなプログラム：**WIPO-WEF 発明者支援プログラム (IAP)** を立ち上げました。詳しくは、下記のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.wipo.int/iap/en/>.

各国部会

アルゼンチン：[AIPPI 地域セミナー](#)

(Ignacio Sánchez Echagüe, Marval, O'Farrell & Mairal, Buenos Aires, Argentina)

2015年8月7日、南米地域（アルゼンチン、チリ、パラグアイ、ウルグアイ）における初めてのAIPPI地域セミナーが開催されました。テーマは商標に関するもの（特に、商標の不使用による取消）と、特許に関するもの（特に、医薬発明の特許適格性）で、約70名の知財専門家に参加いただきました。

中国：[2015年AIPPI中国部会青年知的財産セミナー](#)

(Yi Li (Richard), Secretary General of AIPPI China, Beijing, China)

「2015年AIPPI中国部会青年知的財産セミナー」が、7月24日と25日に北京で開催されました。テーマとしては、「フリーライドを阻止するには」、「特許侵害訴訟における損害賠償の概要」など、知財に関する注目度の高いものが取り上げられ、昨年と同様、講演は英語で行われました。

日本：[第13回AIPPI日中韓Trilateral Meeting 2015](#)

(日本部会事務局 梅田五郎)

平成27年6月12日（金）～14日（日）に、奈良市の日航奈良ホテルにおいて、第13回AIPPI日中韓Trilateral Meeting 2015が開催されました。

寄稿のお願い

e-Newsに掲載する記事を読者の皆様から募集しています。原稿は最新の[編集方針及びガイドライン](#)に沿ったものにしていただくようお願いします。

このメールが正しく表示されない場合は、[ウェブサイト](#)をご覧ください。

配信を停止したい場合は、[Unsubscribe](#)で手続きを行ってください。

国際知的財産保護協会 (AIPPI)

AIPPI General Secretariat | Toedistrasse 16 | P.O.BOX | CH-8027 Zurich

Tel. +44 280 58 80 | Fax +44 280 58 85

enews@aippi.org | <https://www.aippi.org/>

今号の作成者 : AIPPI General Secretariat、Matthew Swinn

作成協力 : Olga Sirakova, Deputy Secretary General of AIPPI

Ching-Ying Chen, AIPPI General Secretariat

Members: Johnny Fiandeiro, Erik Ficks, Eléonore Gaspar, Bianca Manuela Gutierrez, Bernardo Herrerias, Bill Mayo, Petri Rinkinen, Robert Sacoff, Ana de Sampaio, Richard Vary and Peter Widmer

免責事項 :

AIPPI は伝達する情報の正確性を期すべくあらゆる努力をしていますが、これらの情報は、特定の資格を有する専門家の助言に代わるものとみなされるものではありません。AIPPI は、インタビューで表明された意見やウェブの外部リンクを介して提供される情報に対しては一切責任を負いません。